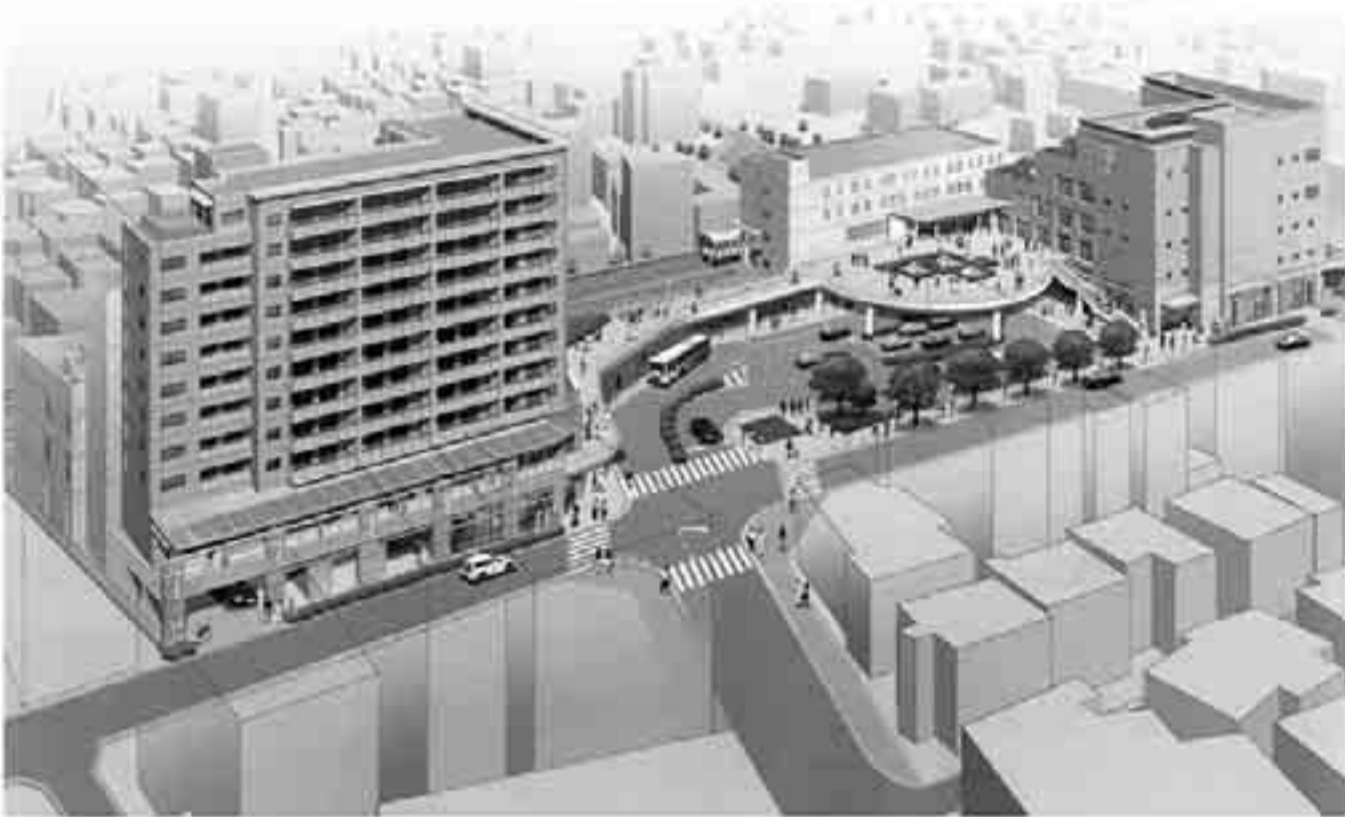


特集 保谷駅南口地区再開発事業

保谷駅南口地区第一種市街地
再開発事業の再開発ビル建築
工事がスタートします



「平成16年度に市が行った修正設計を基にした保谷駅南口完成イメージ図」
外観等については、今後変わる可能性があります。

はじめに

保谷駅南口地区の再開発事業は、駅前の交通安全問題の解決や、商業環境の活性化のためにも必要不可欠であり、市民の皆さんから待ち望まれています。

市は、平成20年度の完了に向けて、事業の推進に取り組んでいるところです。

この度、10月から地区内で工事を開始することになりましたので、事業の進捗や今後の予定につきまして、市民の皆さんにご報告します。

保谷駅南口地区の事業が進んでいます

現在、本再開発事業地区内の権利者の皆さんと協議等を進めながら、順次既存建物の解体工事を開始しています。

また、東側の 街区ビルの建築工事を10月に開始するための準備を進めています。

工事のためにバス停を移設します

安全で効率的な工事を行うため、10月1日から再開発事業の工事期間中、駅前のバス停を都市計画道路西3・4・16号線（通称かえで通り）沿いに移設することとしました。バス停の位置および駅からの歩行者動線は、おおむね図1のとおりです。

駅とバス停とを結ぶ歩行経路は、都道233号線を横断することになりますので、歩行者の安全や円滑な交通の確保を図るため、9月下旬までには都道233号線と都市計画道路西3・4・16号線（かえで通り）との交差点に、信号機を設置する予定です。

市民の皆さんには、しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

民間活力の活用について
本再開発事業では、事業の効率的な執行を図るため、市に代わって、再開発ビルを建築し、保留床を取得・販売等をする特定建築者制度を導入しています。特定建築者については、広く民間から公募をし、企画提案等について総合評価を行った結果、日本綜合地所株式会社に決定しました。

今後、特定建築者が再開発ビルの建築を行います。

今後の工事について
街区ビル（東側のビル）は、10月に建築工事を開始し、平成20年4月にビルをオープンする予定です。街区ビル（西側のビル）は、来年3月に建築工事を開始し、平成21年3月までには、ビルをオープンする予定です。

交通広場は、平成19年7月からペDESTリアンデッキ工事に着手、交通広場整備は20年度から着手し、21年3月に交通広場整備を完了する予定です。

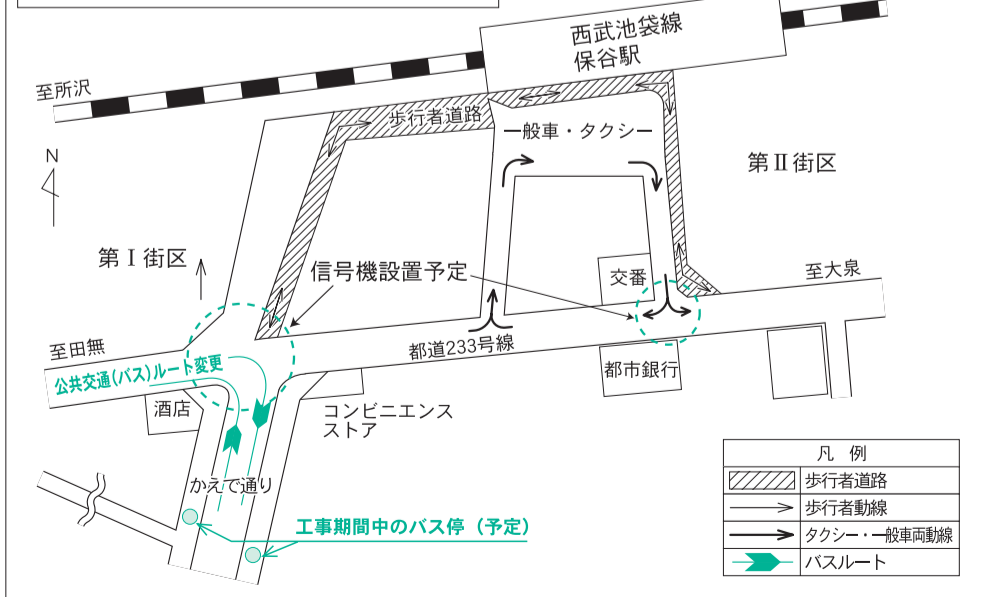
工事に当たっては、周辺環境に十分配慮するとともに、安全確保に万全を期します。

（以下、裏面）

（以下、裏面）

（以下、裏面）

図1 バス停の位置および歩行者動線



ご覧ください！！ 保谷駅南口の現状です。



行き交うのが大変な狭い道も再開発事業により改善されます。



建物の解体工事が現在進行中です。